

ETC-G119(L7)M04

Intel Atom E3845 搭載 省エネ CD_DVI-I モデル_(Interface Linux System 7)



前面



背面

RoHS

CE



概要

本製品は、Intel Atom E3845 (Bay Trail)を搭載した省エネ Classassembly Devices(R)です。
アナログ RGB(DVI-I)出力に対応しています。
はがきサイズで、広い温度範囲とクアッドコア対応の CPU による高性能を両立しました。
堅牢・小型・無音で振動・衝撃に強く、組み込みデバイスとして活用できます。

特長

●省電力クアッドコア Intel Atom E3845(Bay Trail)搭載

高機能で低消費電力 Intel Atom E3845(Bay Trail) 1.91GHz を搭載しています。

●広い温度範囲

-30℃～+80℃(始動時)の広い温度環境下で動作します。
(連続動作時は-30℃～70℃)

●SSD 搭載

衝撃に強い SSD を搭載しています。

●省エネ, 小型, 軽量で環境に配慮しました。

低消費電力, はがきサイズ大の大きさを実現しました。

●組み込み性の向上

組み込みを考慮した設計により、壁面固定, 底面固定, 配線固定ができます。また、ディスプレイ背面への固定 VESA 対応等、様々な環境への設置ができます。

●サウンド機能搭載

マイク入力, ライン出力機能を搭載しています。

●無音

FAN レス, HDD レス等により音の発生源が無く、学校や病院等、静かな環境で使用できます。

●メンテナンスフリー

FAN レスにより FAN 寿命を意識する必要がありません。
カレンダー時計用電池搭載により約 10 年間電池交換不要です。

●豊富なオプションの提供

縦置きや VESA 取り付け用金具等、組み込みに適したオプションを用意しています。

●ライトプロテクトスイッチ搭載

ハードウェアで書き込み禁止にすることでソフトウェアの完全 ROM 化を行い、電源ブチ切りを実現しています。

注意事項

- ・AC アダプタは添付しておりません。(電源ケーブル:50cm を標準添付)
- ・リカバリディスクは添付しておりません。

ご使用前にバックアップをお取り頂くか、別途リカバリディスクをお求めください。

- ・入力電圧範囲を超える電圧を入力しないでください。
- ・モータなどの誘導負荷はサージ発生源となるため、電源を分離するか、バリスタなどでサージ対策を行なってください。
- ・バッテリーなどの過電流保護がない電源を使用される場合は、電源の接続にヒューズを使用して、安全対策を行ってください。
- ・USB コネクタのバスパワー出力(VB)は DC+5V(1A 以下)です。

USB コネクタに接続される機器のうちバスパワーを使用する全ての機器の消費電流の総和が 1A 以下となるようにしてください。最大電流を超えた場合、本製品を故障させる可能性があります。

- ・電源供給無し USB ハブを使用した場合、バスパワーを使用する USB 機器が動作しない場合があります。
- ・USB コネクタにセルフパワーの USB 機器を接続する場合、本製品の外部電源投入と同時にまたは投入後に USB 機器の電源を入れてください。
- ・VGA グラフィックモード(640×480/16 色)は使用できません。
- ・本製品に搭載される OS は、それぞれ対応している言語が異なりますのでご注意ください。
- ・Interface Linux System 6, 7 でハイパネート機能を使用するためには以下の制限があります。
 - (L6), (L7) の場合:起動ディスクに メモリ容量+7GB の容量が必要。
 - (K6), (K7) の場合:起動ディスクに メモリ容量+4GB の容量が必要。

例)
メモリ 2GB の場合 起動ディスクは 9GB (2GB + 7GB) 必要になります。

- ・USB3.0 対応の USB メモリをご使用の際には、USB2.0 のポートでご使用ください。
- ・通電している場合、カレンダー時計電池は消耗しません。

起動時ごとに時計が初期化されている場合は、カレンダー時計電池が消耗している恐れがあります。電池の交換は、弊社カスタマーサポートセンタへお問い合わせください。

- ・使用するアプリケーションにより消費電流は変化します。周辺機器(キーボード、マウス、USB 等)の消費電流は含まれていません。
- ・70℃以上での連続動作時は、外部に冷却 FAN が必要です。

ハードウェア仕様一覧

項目	内容
MTBF[時間]	127762
プロセッサ	Intel Atom E3845
動作周波数	1.91GHz
コア数	4
スレッド数	4
チップセット ノースブリッジ	プロセッサに内蔵
BIOS/ローダ	Phoenix SecureCore Technology
メインメモリ	4GB(2GB+2GB)(DDR3L-1333)
グラフィックスコントローラ	CPU/チップセット内蔵
ビデオメモリ	メインメモリの一部を使用
解像度	2560×1600, 2560×1440, 1920×1440, 1920×1200, 1920×1080, 1680×1440, 1680×1050, 1600×1200, 1280×1024, 1280×800, 1280×720, 1152×864, 1024×768, 800×600, 720×576 ※最大解像度はディスプレイの仕様に応じて異なります。接続するディスプレイによっては表示できない場合があります。
OS	Interface Linux System 7 (32bit) (日本語/英語)
起動デバイス	SSD 16GB (オンボード)
補助デバイス	Cfast (メディアは別売り)
OS 占有量	8.2GB
スイッチ	電源スイッチ, ライトプロテクトスイッチ
LED	電源表示 LED, ディスクアクセス LED
USB	2 ポート(USB Rev.2.0 準拠 シリーズ A コネクタ) 供給可能電流: 1 ポートあたり 1.0A 以内 全ポート合計 1.0A 以内
LAN	2 ポート(RJ-45 コネクタ) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T, Wake On LAN 対応, Jumbo Frame 対応, チーミング対応
サウンド	ライン出力: ϕ 3.5 ミニジャック×1(ステレオ) マイク入力: ϕ 3.5 ミニジャック×1(ステレオ)
ディスプレイ	1 ポート(DVI-I)
シリアル(RS-232C)	チャンネル数:1 チャンネル(非絶縁) コネクタ仕様:9 ピン D-sub コネクタ 通信速度(max):115.2kbps
外形寸法	167(W)×109(D)×29(H) ※単位[mm] (突起部含まず)
電源電圧	最大定格電圧:DC0V~DC+40V 動作電圧:DC+7V~DC+37V
瞬低対策用電源装置	なし

消費電力	7.2W(TYP), 15.4W(MAX)	
入力最大電力容量	25W	
筐体 FAN	なし	
カレンダー時計	精度:月差 1 分以内(25℃保管時) カレンダー時計電池寿命:約 10 年(周囲温度 50℃で 1 日 24 時間無通電状態の場合)	
ハードウェアモニタ	CPU 温度/基板温度/電源電圧	
ウォッチドッグタイマ	ソフトウェアプログラマブル(1~255 秒), タイムアップ時の通知方法はリセットまたは割り込みのどちらかをソフトウェアにより選択	
外部入出力	1 ポート(4 ピンコネクタ, e-CON) 電源 ON/OFF×1, RAS 出力×1	
寿命部品	・カレンダー時計電池 期待寿命:10 年(周囲温度 50℃で 1 日 24 時間無通電状態の場合) 年(周囲温度 80℃で 1 日 24 時間無通電状態の場合)	2
使用条件	周囲温度:-30℃~+70℃(連続動作時), -30℃~+80℃(始動時) 湿度:10%~90%(非結露)	